

碧南市公共施設カルテ

調査年度 令和2年度

施設名	羽久手保育園		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	子育て支援施設	中分類	幼稚園・保育園	施設番号	46
-----	---------	-----	---------	------	----

所管部局	こども課
------	------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 鶴見町6丁目17番地	敷地面積	1,937 ㎡
	(新川小学校区)	うち借地面積	- ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	羽久手保育園				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和54年度	経過年数	41年	総取得費	- 千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	907 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	2階	階数(地下)	- 階	避難所指定	指定避難所(事前一時)

3 管理運営データ

利用状況※1	H29年度		H30年度		令和元年度		平均利用者数		管理形態		
	66 人		63 人		60 人		63 人		直営		
施設コスト※2 (H29～R元年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)				
	収 入	利用料等	10,703,587		支 出	①維持コスト	人件費(賃金含)	-			
		国 費	-				修繕料	1,463,483			
		県 費	-				火災保険料	5,557			
		その他	2,050,295				維持管理委託料	966,276			
		市費(一般財源)	77,898,243				敷地借上料	-			
	合 計	90,652,125		工事請負費			1,666,500				
	施設外観						その他維持費	-			
							小 計	4,101,816			
	②運営コスト			②運営コスト		人件費(賃金含)	74,183,237				
						光熱水費	1,978,743				
						その他委託料	-				
						その他運営費(事業費)	10,388,329				
						小 計	86,550,309				
						合 計(①+②)	90,652,125				
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4						
	1,438,923 円/人				99,947 円/㎡						
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6						
	169,898 円/人				1,064 円/人						
特記事項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

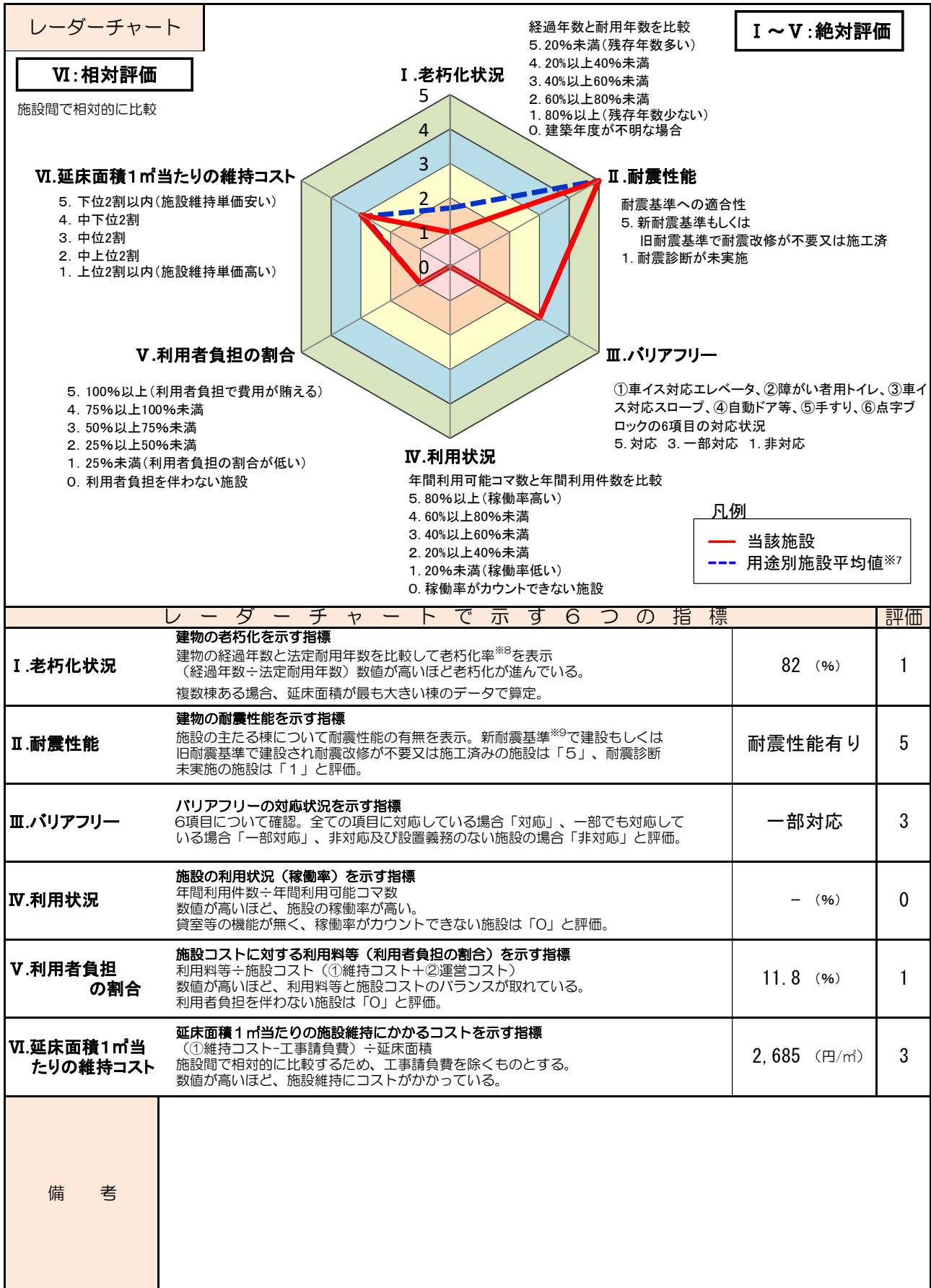
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和元年度4月1日現在の73,180人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度

令和2年度

施設名	天道保育園		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	子育て支援施設	中分類	幼稚園・保育園	施設番号	47
-----	---------	-----	---------	------	----

所管部局	こども課
------	------


1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 末広町2丁目32番地 (中央小学校区)	敷地面積	2,959 ㎡
		うち借地面積	306 ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	園舎01、園舎02、自転車置場、物置				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和46～昭和52年度	経過年数	43～49年	総取得費	-千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	1,161 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	2階	階数(地下)	-階	避難所指定	指定避難所(随時)

3 管理運営データ

利用状況※1	H29年度		H30年度		令和元年度		平均利用者数		管理形態		
	128 人		106 人		100 人		111 人		直営		
施設コスト※2 (H29～R元年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 ＋ ②運営コスト 公共サービスを提供 するために要する経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)				
	収 入	利用料等	18,943,140		支 出	①維持コスト	人件費(賃金含)	-			
		国 費	-				修繕料	1,388,983			
		県 費	-				火災保険料	6,501			
		その他	2,982,022				維持管理委託料	1,320,756			
		市費(一般財源)	108,048,856				敷地借上料	552,175			
	合 計	129,974,018		工事請負費			2,256,408				
	施設外観						その他維持費	-			
							小 計	5,524,823			
						②運営コスト	人件費(賃金含)	106,894,076			
							光熱水費	2,650,553			
							その他委託料	-			
							その他運営費(事業費)	14,904,566			
							小 計	124,449,195			
						合 計(①+②)		129,974,018			
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4						
	1,170,937 円/人				111,950 円/㎡						
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6						
	170,659 円/人				1,476 円/人						
特記事項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

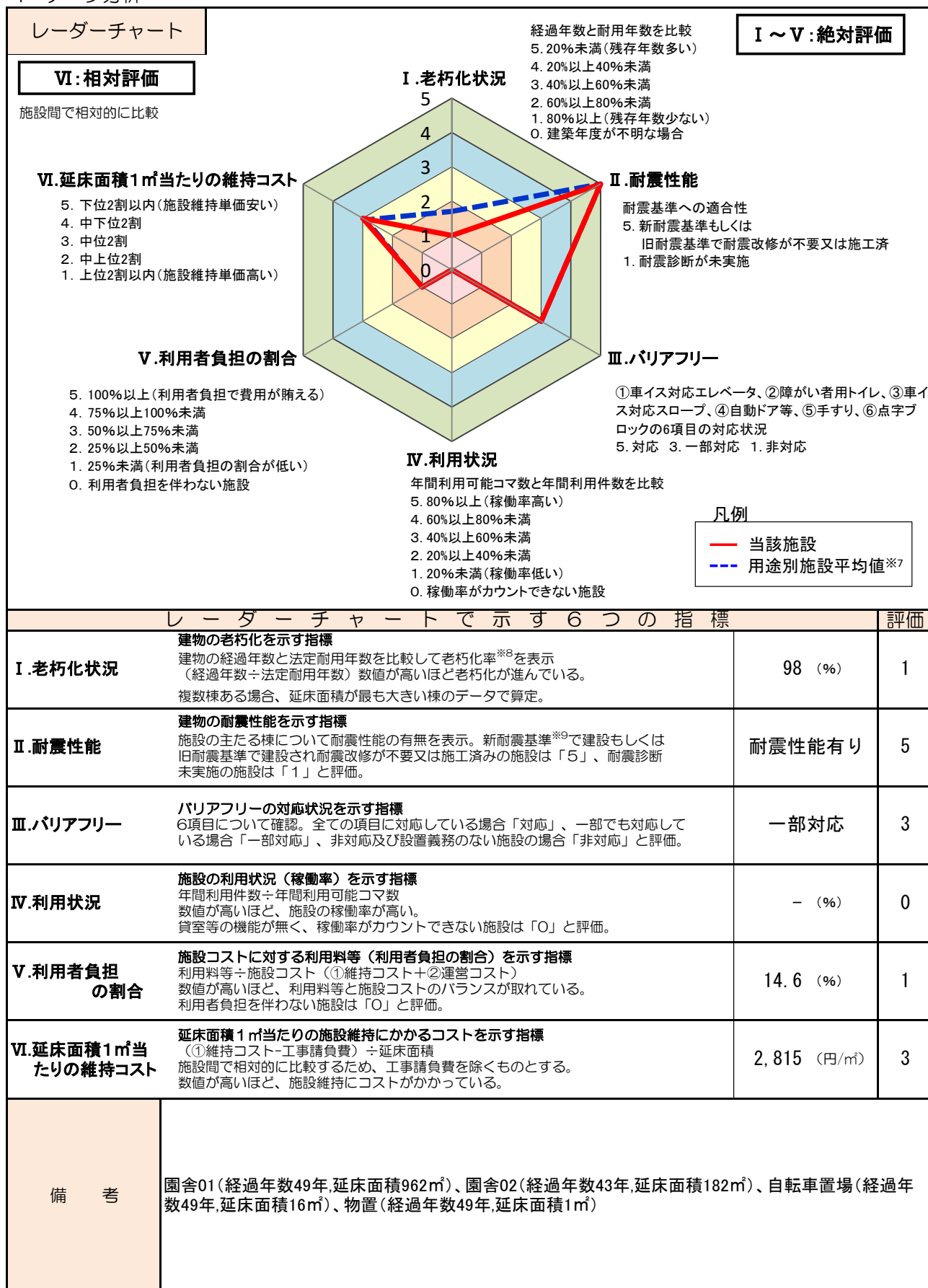
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト＋②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト＋②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和元年度4月1日現在の73,180人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度 令和2年度

施設名	築山保育園		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	子育て支援施設	中分類	幼稚園・保育園	施設番号	48
-----	---------	-----	---------	------	----

所管部局	こども課
------	------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 塩浜町7丁目99番地 (大浜小学校区)	敷地面積	3,169 ㎡
		うち借地面積	731 ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	園舎、屋外倉庫01、屋外倉庫02、自転車置場				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和50～昭和53年度	経過年数	42～45年	総取得費	-千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	913 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	2階	階数(地下)	-階	避難所指定	指定無し

3 管理運営データ

利用状況※1	H29年度		H30年度		令和元年度		平均利用者数		管理形態				
	80 人		97 人		99 人		92 人		直営				
施設コスト※2 (H29～R元年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳			金額(円)		内 訳			金額(円)				
	収 入	利用料等		11,655,920		支 出	①維持 コスト	人件費(賃金含)		-			
		国 費		-				修繕料		1,360,272			
		県 費		-				火災保険料		5,383			
		その他		4,056,636				維持管理委託料		1,187,018			
		市費(一般財源)		98,053,744				敷地借上料		857,671			
	合 計		113,766,300		工事請負費			198,000					
	施設外観						その他維持費		-				
							小 計		3,608,344				
							②運営 コスト	人件費(賃金含)		95,119,317			
								光熱水費		2,295,830			
								その他委託料		-			
								その他運営費(事業費)		12,742,809			
								小 計		110,157,956			
							合 計(①+②)		113,766,300				
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3					延床面積1㎡当たりの施設コスト※4							
	1,236,590 円/人					124,607 円/㎡							
	利用者1人当たりの負担額※5					市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6							
	126,695 円/人					1,340 円/人							
特記事項													

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

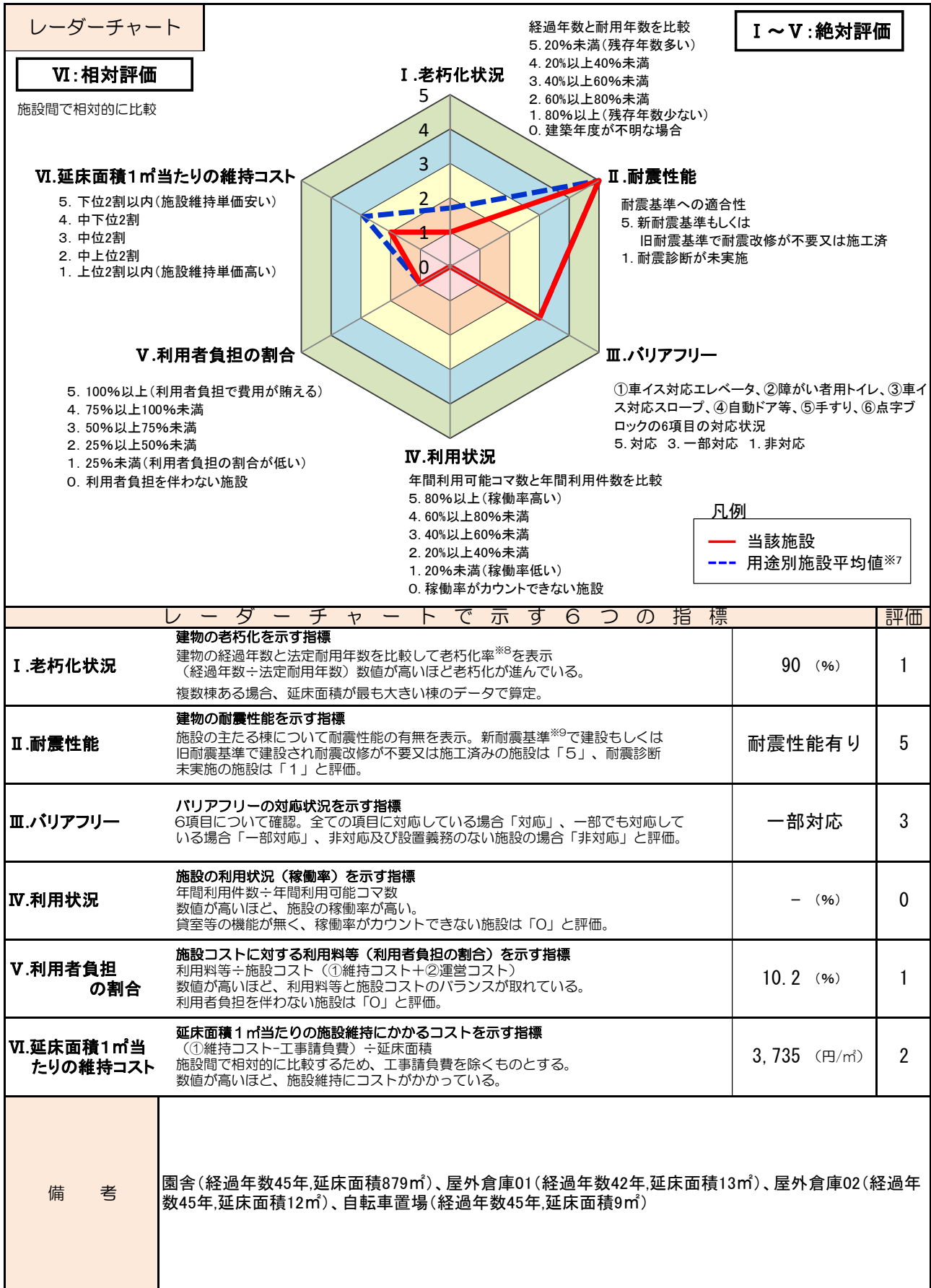
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和元年度4月1日現在の73,180人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度

令和2年度

施設名	日進保育園		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	子育て支援施設	中分類	幼稚園・保育園	施設番号	49
-----	---------	-----	---------	------	----

所管部局	こども課
------	------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 伏見町1丁目66番地 (日進小学校区)	敷地面積	3,104 ㎡
		うち借地面積	1,806 ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	園舎、園舎(増築)				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和58～平成13年度	経過年数	19～37年	総取得費	-千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	1,310 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	2階	階数(地下)	-階	避難所指定	指定無し

3 管理運営データ

利用状況※1	H29年度		H30年度		令和元年度		平均利用者数		管理形態		
	133 人		151 人		147 人		144 人		直営		
施設コスト※2 (H29～R元年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 ＋ ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)				
	収 入	利用料等	21,019,467		支 出	①維持 コスト	人件費(賃金含)	-			
		国 費	-				修繕料	1,795,340			
		県 費	-				火災保険料	11,837			
		その他	6,012,984				維持管理委託料	1,310,218			
		市費(一般財源)	125,122,103				敷地借上料	2,152,614			
	合 計	152,154,554		工事請負費			-				
							その他維持費	-			
							小 計	5,270,009			
						②運営 コスト	人件費(賃金含)	125,682,910			
							光熱水費	2,921,046			
							その他委託料	-			
							その他運営費(事業費)	18,280,589			
				小 計	146,884,545						
				合 計(①+②)	152,154,554						
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4						
	1,056,629 円/人				116,149 円/㎡						
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6						
	145,969 円/人				1,710 円/人						
特記事項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

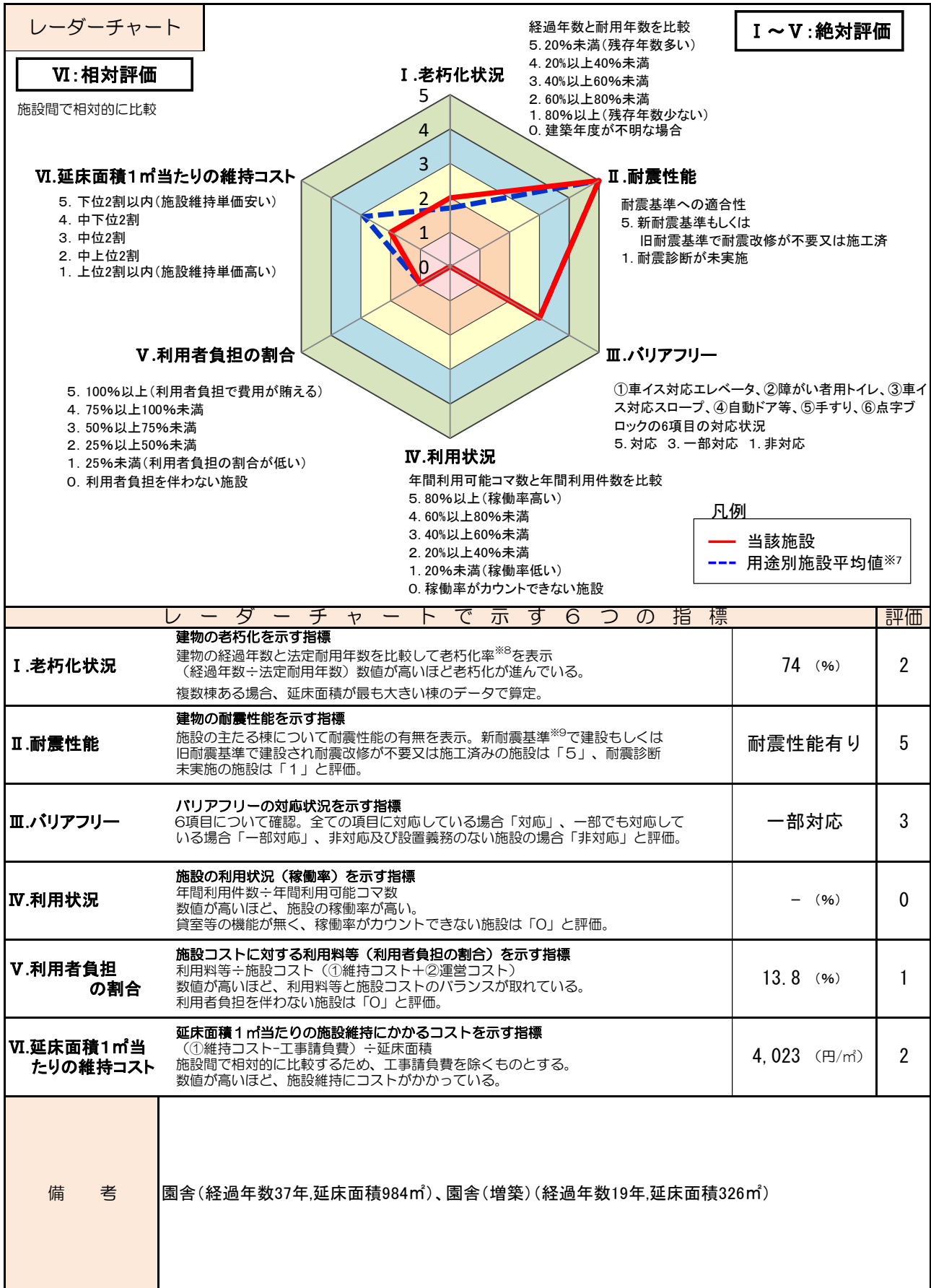
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト＋②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト＋②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和元年度4月1日現在の73,180人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度 令和2年度

施設名	鷺塚保育園		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	子育て支援施設	中分類	幼稚園・保育園	施設番号	50
-----	---------	-----	---------	------	----

所管部局	こども課
------	------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 旭町3丁目70番地2 (鷺塚小学校区)	敷地面積	3,910 ㎡
		うち借地面積	571 ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	園舎、園舎(増築)、屋外便所、倉庫				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和55～平成12年度	経過年数	20～40年	総取得費	-千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	1,768 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	2階	階数(地下)	-階	避難所指定	指定無し

3 管理運営データ

利用状況※1	H29年度		H30年度		令和元年度		平均利用者数		管理形態		
	202 人		200 人		202 人		201 人		直営		
施設コスト※2 (H29～R元年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)				
	収 入	利用料等	29,919,347		支 出	①維持 コスト	人件費(賃金含)	-			
		国 費	-				修繕料	2,145,887			
		県 費	-				火災保険料	11,968			
		その他	21,307,894				維持管理委託料	1,671,614			
		市費(一般財源)	190,970,995				敷地借上料	540,052			
	合 計	242,198,236		工事請負費			2,858,976				
	施設外観						その他維持費	-			
							小 計	7,228,497			
						②運営 コスト	人件費(賃金含)	206,053,092			
							光熱水費	3,611,496			
							その他委託料	-			
							その他運営費(事業費)	25,305,151			
					小 計		234,969,739				
					合 計(①+②)	242,198,236					
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4						
	1,204,966 円/人				136,990 円/㎡						
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6						
	148,852 円/人				2,610 円/人						
特記事項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

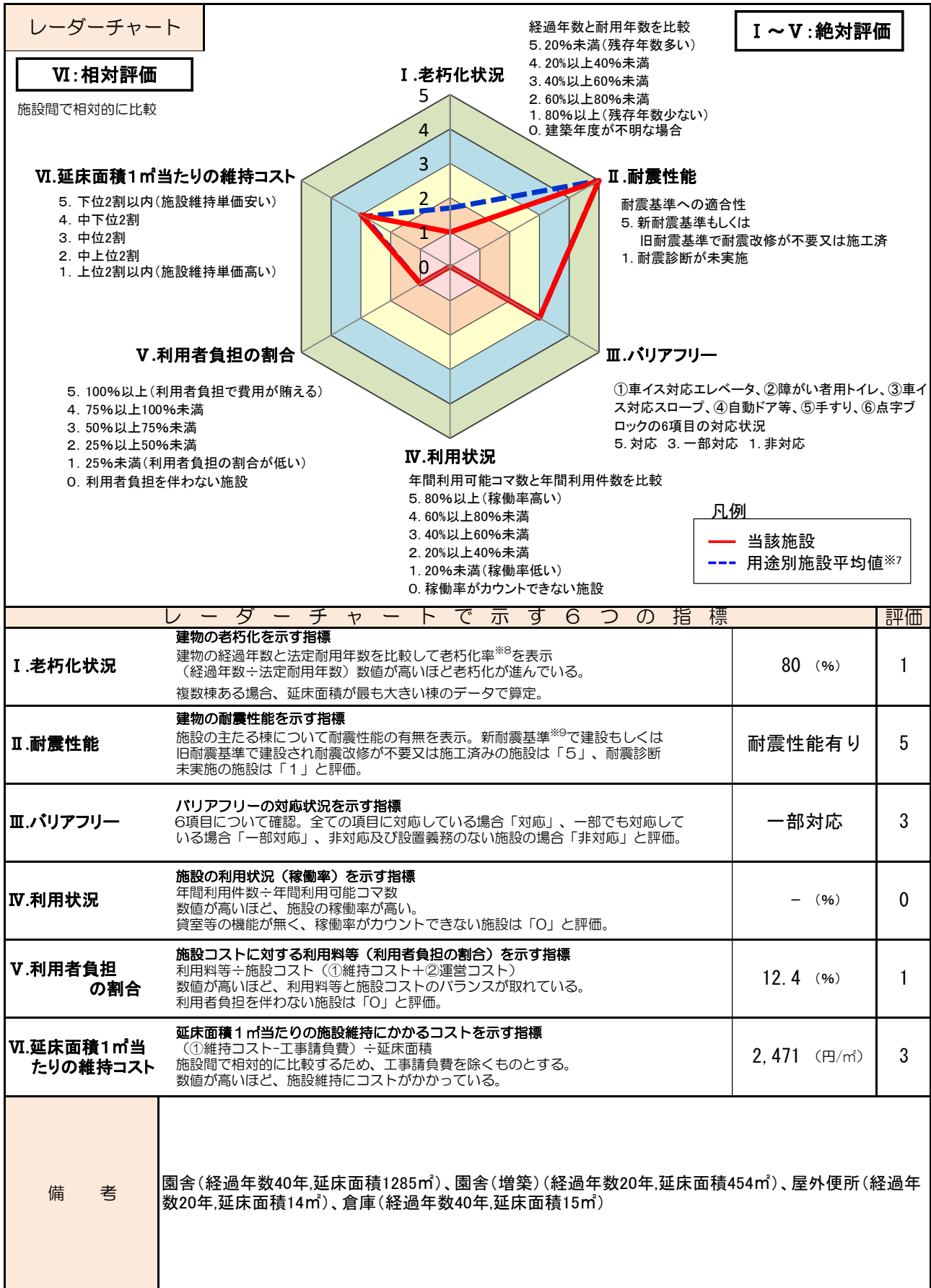
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和元年度4月1日現在の73,180人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度

令和2年度

施設名	新川幼稚園		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	子育て支援施設	中分類	幼稚園・保育園	施設番号	51
-----	---------	-----	---------	------	----

所管部局	こども課
------	------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 新川町2丁目123番地 (新川小学校区)	敷地面積	2,953 ㎡
		うち借地面積	- ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	管理教室棟、便所、遊戯室、教室棟01、教室棟02、給食室				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和43～平成5年度	経過年数	27～52年	総取得費	- 千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	611 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	1階	階数(地下)	- 階	避難所指定	指定無し

3 管理運営データ

利用状況※1	H29年度		H30年度		令和元年度		平均利用者数		管理形態		
	102 人		100 人		95 人		99 人		直営		
施設コスト※2 (H29～R元年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)				
	収 入	利用料等	5,360,550		支 出	①維持 コスト	人件費(賃金含)	-			
		国 費	-				修繕料	914,896			
		県 費	-				火災保険料	9,159			
		その他	333,173				維持管理委託料	694,294			
		市費(一般財源)	79,085,609				敷地借上料	-			
	合 計		84,779,332				工事請負費	-			
							その他維持費	-			
							小 計		1,618,349		
						②運営 コスト	人件費(賃金含)	78,678,318			
							光熱水費	866,946			
							その他委託料	-			
							その他運営費(事業費)	3,615,719			
							小 計		83,160,983		
						合 計(①+②)		84,779,332			
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4						
	856,357 円/人				138,755 円/㎡						
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6						
	54,147 円/人				1,081 円/人						
特記事項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

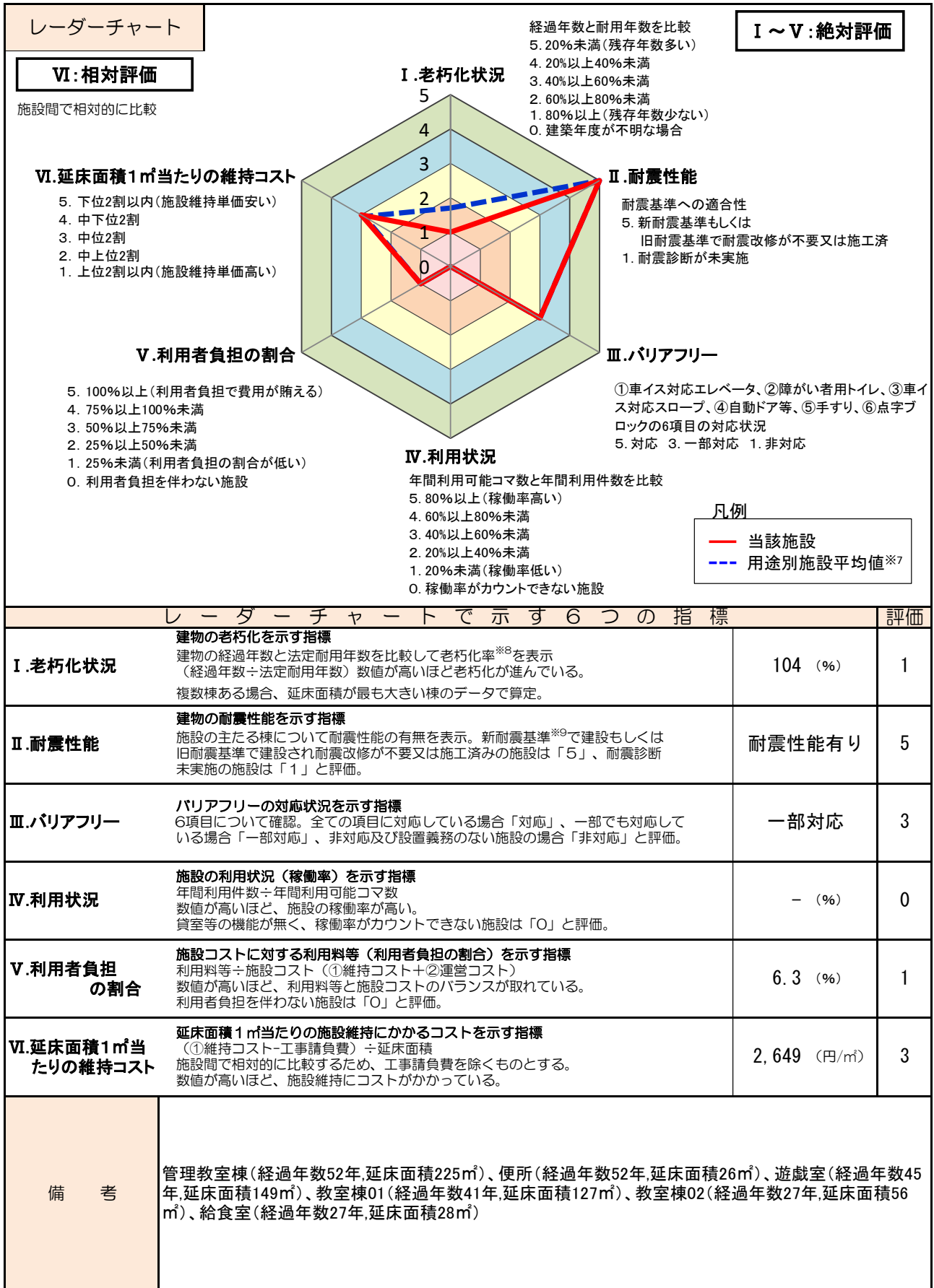
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和元年度4月1日現在の73,180人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度 令和2年度

施設名	中央幼稚園		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	子育て支援施設	中分類	幼稚園・保育園	施設番号	52
-----	---------	-----	---------	------	----

所管部局	こども課
------	------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 幸町3丁目40番地1 (中央小学校区)	敷地面積	3,036 ㎡
		うち借地面積	- ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	管理棟01、管理棟02、管理棟03、教室棟01、教室棟02、教室棟03、教室棟04、倉庫				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和54～平成20年度	経過年数	12～41年	総取得費	- 千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	958 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	2階	階数(地下)	- 階	避難所指定	指定無し

3 管理運営データ

利用状況※1	H29年度		H30年度		令和元年度		平均利用者数		管理形態		
	66 人		88 人		96 人		83 人		直営		
施設コスト※2 (H29～R元年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)				
	収 入	利用料等	4,012,217		支 出	①維持 コスト	人件費(賃金含)	-			
		国 費	-				修繕料	1,355,549			
		県 費	-				火災保険料	21,342			
		その他	358,374				維持管理委託料	993,750			
		市費(一般財源)	72,984,597				敷地借上料	-			
	合 計	77,355,188		工事請負費			1,139,400				
	施設外観						その他維持費	-			
							小 計	3,510,041			
						②運営 コスト	人件費(賃金含)	68,632,627			
							光熱水費	1,159,041			
							その他委託料	-			
							その他運営費(事業費)	4,053,479			
						小 計	73,845,147				
						合 計(①+②)	77,355,188				
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4						
	931,990 円/人				80,747 円/㎡						
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6						
	48,340 円/人				997 円/人						
特記事項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

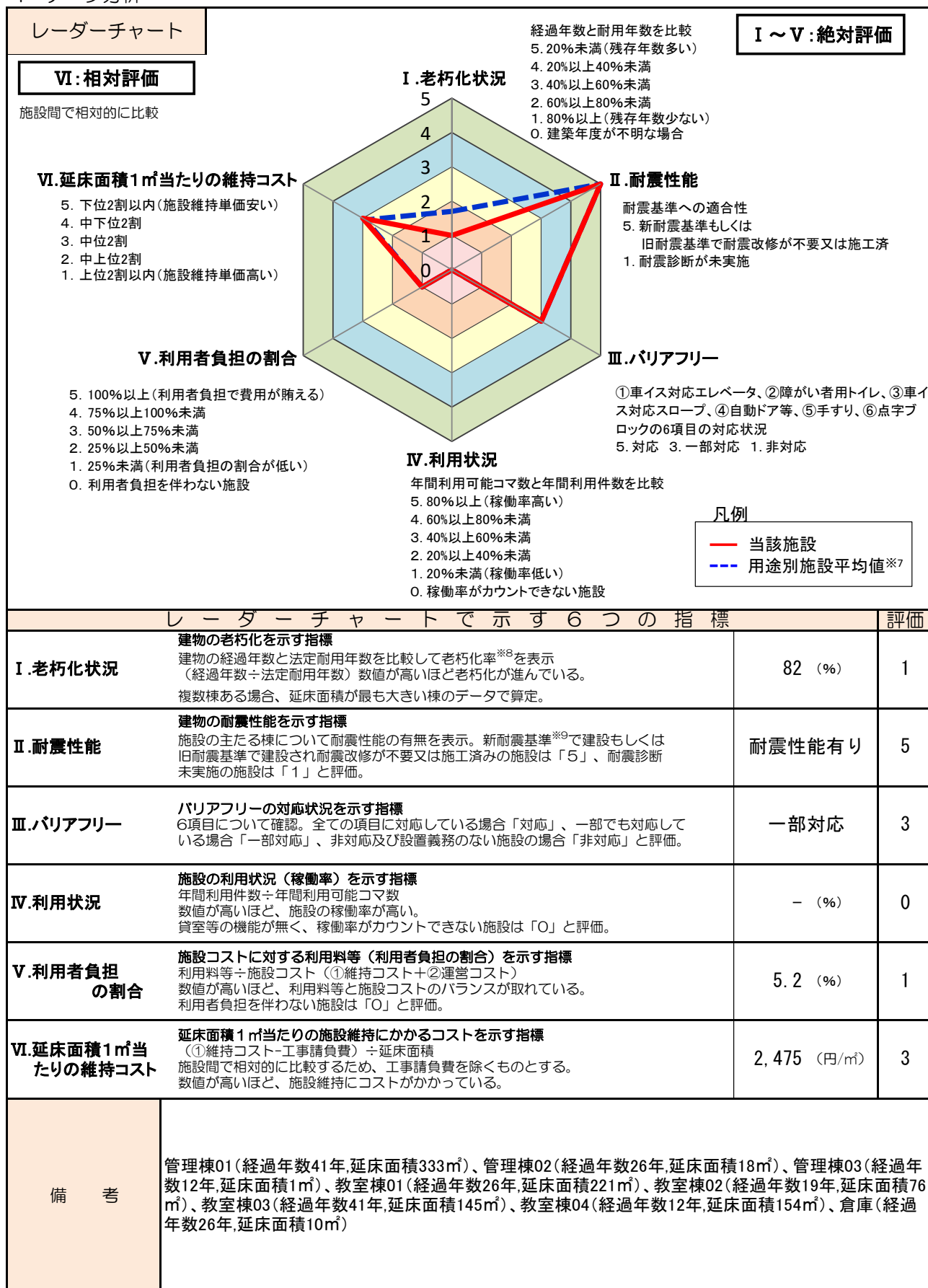
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和元年度4月1日現在の73,180人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度 令和2年度

施設名	大浜幼稚園		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	子育て支援施設	中分類	幼稚園・保育園	施設番号	53
-----	---------	-----	---------	------	----

所管部局	こども課
------	------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 浜田町1丁目119番地 (大浜小学校区)	敷地面積	2,948 ㎡
		うち借地面積	- ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	管理教室棟、教室棟、機械室、便所、倉庫				
複合・併設施設	-				
建築年度	平成5～平成15年度	経過年数	17～27年	総取得費	- 千円
建物構造	鉄骨造	延床面積	1,022 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	2階	階数(地下)	- 階	避難所指定	指定無し

3 管理運営データ

利用状況※1	H29年度		H30年度		令和元年度		平均利用者数		管理形態		
	78 人		79 人		85 人		81 人		直営		
施設コスト※2 (H29～R元年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳			金額(円)		内 訳			金額(円)		
	収 入	利用料等		4,919,417		支 出	①維持 コスト	人件費(賃金含)		-	
		国 費		-				修繕料		1,207,288	
		県 費		-				火災保険料		55,397	
		その他		344,161				維持管理委託料		806,569	
		市費(一般財源)		71,446,345				敷地借上料		-	
	合 計		76,709,923		工事請負費			130,680			
					その他維持費			-			
					小 計			2,199,934			
					②運営 コスト		人件費(賃金含)		69,878,712		
							光熱水費		1,205,069		
							その他委託料		-		
							その他運営費(事業費)		3,426,208		
							小 計		74,509,989		
					合 計(①+②)		76,709,923				
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3					延床面積1㎡当たりの施設コスト※4					
	947,036 円/人					75,059 円/㎡					
	利用者1人当たりの負担額※5					市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6					
	60,734 円/人					976 円/人					
特記事項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

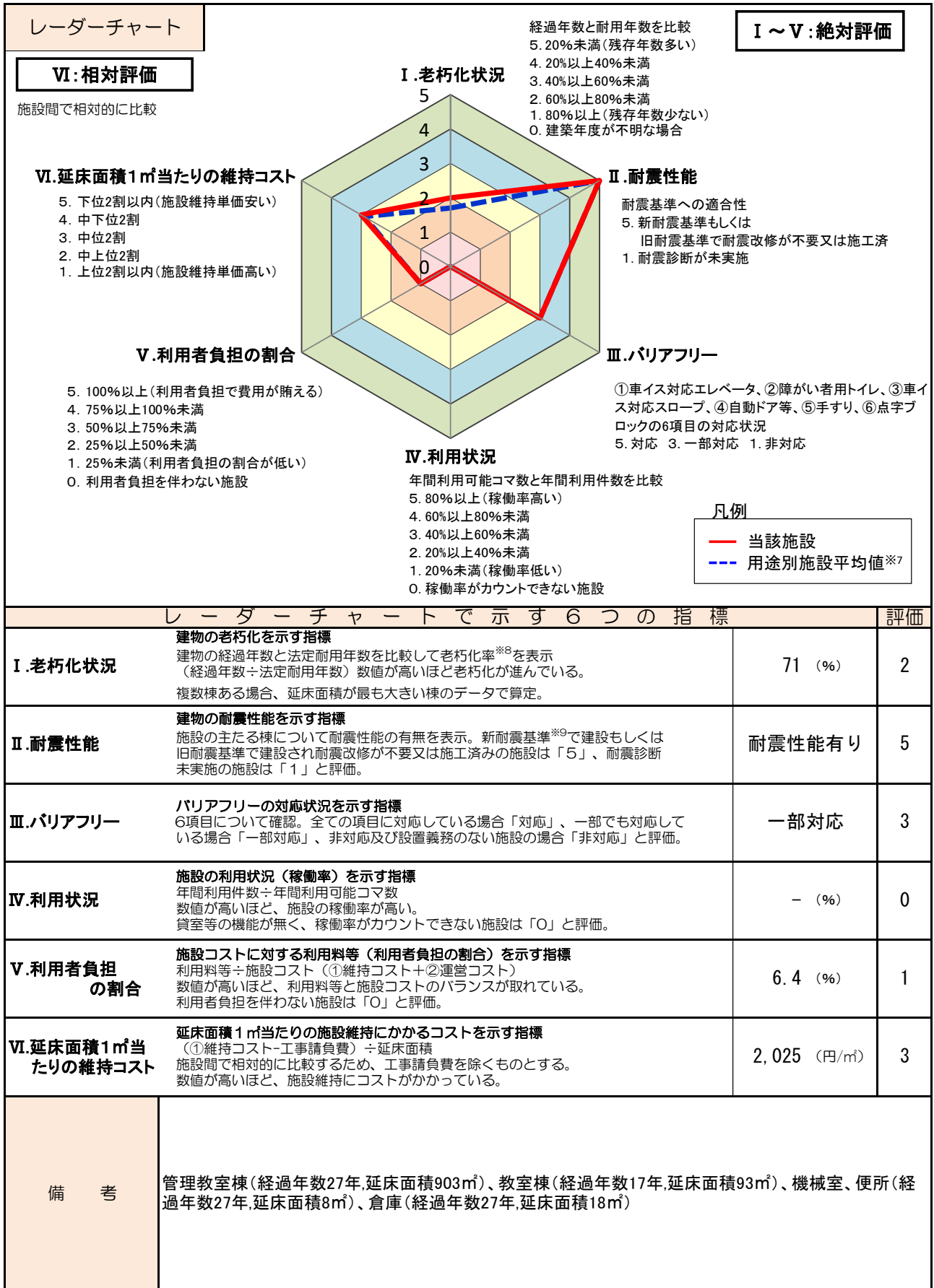
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和元年度4月1日現在の73,180人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度

令和2年度

施設名	棚尾幼稚園		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	子育て支援施設	中分類	幼稚園・保育園	施設番号	54
-----	---------	-----	---------	------	----

所管部局	こども課
------	------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 春日町2丁目10番地 (棚尾小学校区)	敷地面積	3,330 ㎡
		うち借地面積	- ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	教室棟、管理教室棟、便所、倉庫				
複合・併設施設	-				
建築年度	平成6～平成20年度	経過年数	12～26年	総取得費	- 千円
建物構造	鉄骨造	延床面積	922 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	1 階	階数(地下)	- 階	避難所指定	指定無し

3 管理運営データ

利用状況※1	H29年度		H30年度		令和元年度		平均利用者数		管理形態		
	127 人		116 人		92 人		112 人		直営		
施設コスト※2 (H29～R元年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提供 するために要する経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)				
	収 入	利用料等	4,474,517		支 出	①維持 コスト	人件費(賃金含)	-			
		国 費	-				修繕料	1,005,896			
		県 費	-				火災保険料	33,285			
		その他	448,952				維持管理委託料	766,456			
		市費(一般財源)	90,170,416				敷地借上料	-			
	合 計		95,093,885				工事請負費	698,400			
							その他維持費	-			
							小 計		2,504,037		
						②運営 コスト	人件費(賃金含)	87,157,679			
							光熱水費	1,350,060			
							その他委託料	-			
							その他運営費(事業費)	4,082,109			
							小 計		92,589,848		
						合 計(①+②)		95,093,885			
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4						
	849,053 円/人				103,139 円/㎡						
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6						
	39,951 円/人				1,232 円/人						
特記事項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

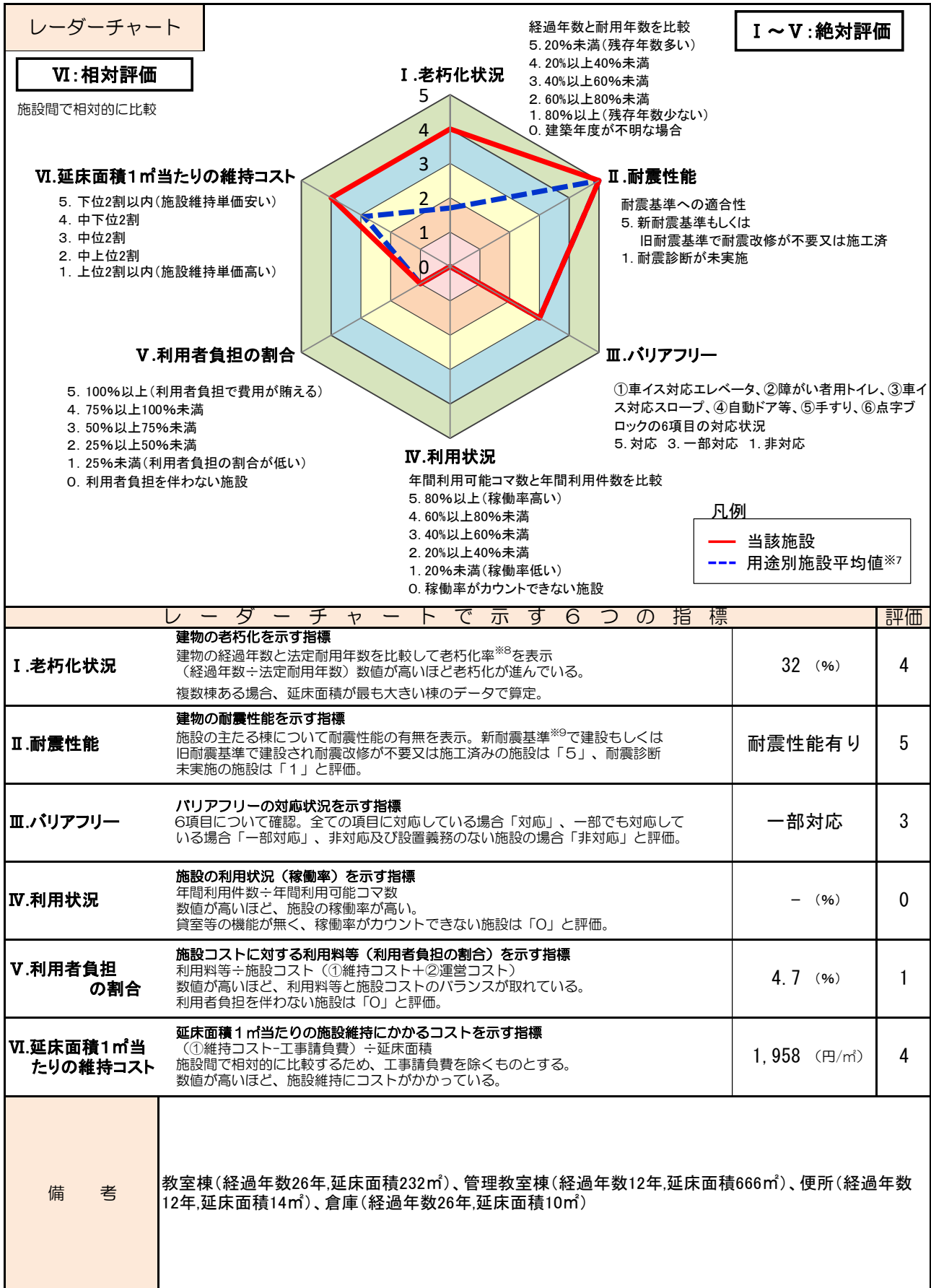
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和元年度4月1日現在の73,180人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度 令和2年度

施設名	西端幼稚園		
従たる施設の場合、主たる施設名	-		

大分類	子育て支援施設	中分類	幼稚園・保育園	施設番号	55
-----	---------	-----	---------	------	----

所管部局	こども課
------	------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 上町2丁目77番地 (西端小学校区)	敷地面積	4,545 ㎡
		うち借地面積	653 ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	管理教室棟01、管理教室棟02、遊戯室、管理教室棟03				
複合・併設施設	-				
建築年度	平成8～平成20年度	経過年数	12～24年	総取得費	-千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	1,160 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	2階	階数(地下)	-階	避難所指定	指定無し

3 管理運営データ

利用状況※1	H29年度		H30年度		令和元年度		平均利用者数		管理形態		
	86 人		101 人		88 人		92 人		直営		
施設コスト※2 (H29～R元年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳			金額(円)		内 訳			金額(円)		
	収 入	利用料等		4,372,133		支 出	①維持 コスト	人件費(賃金含)		-	
		国 費		-				修繕料		1,210,900	
		県 費		-				火災保険料		19,939	
		その他		505,023				維持管理委託料		894,612	
		市費(一般財源)		71,297,167				敷地借上料		911,073	
	合 計		76,174,323		工事請負費			7,181,460			
					その他維持費			-			
					小 計			10,217,984			
					②運営 コスト		人件費(賃金含)		60,682,918		
							光熱水費		1,515,319		
							その他委託料		-		
							その他運営費(事業費)		3,758,102		
							小 計		65,956,339		
					合 計(①+②)		76,174,323				
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3					延床面積1㎡当たりの施設コスト※4					
	827,982 円/人					65,668 円/㎡					
	利用者1人当たりの負担額※5					市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6					
	47,523 円/人					974 円/人					
特記事項											

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

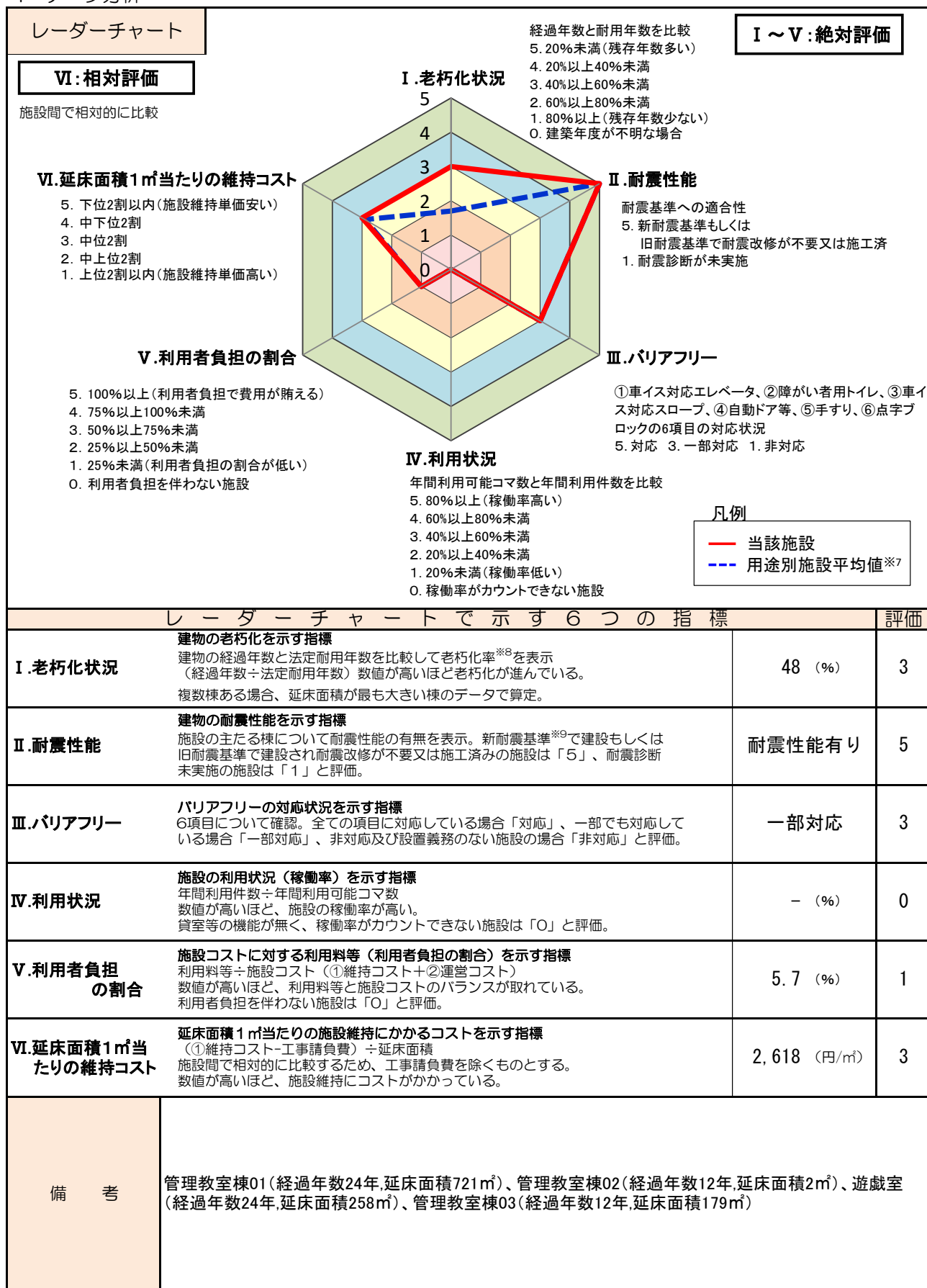
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和元年度4月1日現在の73,180人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。